**『村上春樹研究叢書』第7輯掲載論文募集のお知らせ**

〈 2018年5月21日編集委員会通過 〉

1. **募集主旨**

本叢書の設定した「村上春樹における移動」に符合する論文で、幅広い視野と領域から「村上春樹学」を形成していく上で、従来の研究領域や枠に囚われない斬新さのあるユニークな視点の論文や意欲的、建設的な研究を募集しております。

1. **投稿資格**

「2019年第8回村上春樹国際シンポジウム」の発表者および講演者・パネラーに限ります。

1. **テーマ**

論文テーマないし論文の内容は、必ず「村上春樹における移動」との関連を必要とします。論文のメインテーマかサブテーマに必ず「村上春樹」との関係を示し、また「移動」の語を入れてください。

1. **使用言語**

日本語、英語に限定します。できれば、出版物の見やすさの関係で日本語を使用してください。

1. **締め切り**

**2019年9月30日・月曜日(必着厳守)**とします。

1. **査読制度と査読費用**

叢書の学術的信頼性を高めるために厳格な審査制度を設けました。投稿者には査読費用として台湾元NT$2000または日本円8000円をご負担いただきます。当センターで査読委員会を設け、国内外の該当領域の専門研究者2名に依頼し論文査読を行います。審査の結果により、第三審になった場合はセンターで費用1000元を負担いたします。論文査読を通った論文だけを叢書に掲載します。

1. **注意事項**

論文の主旨が今回のテーマ「村上春樹における移動」にそぐわない、またはの意味が明確に提起されていなかったり、あまりにも一般的すぎる等の場合は、初審の段階で査読をお断りする場合もございます。さらに、査読の結果、不掲載の結果が出る場合もございます。村上春樹研究の学術的信頼性を高めていくためにご協力をお願いいたします。

1. **原稿送付方法**

郵便の送付は受理しません。村上春樹研究センターホームページは下記の通りです。<http://www.harukistudy.tku.edu.tw/main.php>

記載のメールで、お送りください。

落合由治先生(日本語)　 098194@mail.tku.edu.tw

王嘉臨先生(中国語)　　 137176@mail.tku.edu.tw

また査読費用は別に書留で当センター宛にお送りください。日本からのご送金はメールで落合までご相談ください。

1. **執筆料**

叢書に論文が掲載された場合も執筆料は支給いたしませんが、代わりに3冊の叢書を贈呈いたします。

1. **投稿書式**

**必ず参考に添付したMSワードの書式設定と注意をご覧ください。**本叢書を学術論文の書式に従ってより高度の内容に高めていく上でも、この点は初審段階での基本的審査基準となります。

1. **著作権同意書提出**

論文査読を通った投稿者には、「著作権同意書」を提出していただきます。

1. **刊行予定**

『村上春樹研究叢書』第7輯は2020年5月に出版する予定です。

1. **査読費送付先及びお問い合わせ先**

**◾️審査費用送付先**

251　台湾　新北市淡水區英專路151號　淡江大學　村上春樹研究中心

**◾️お問い合わせ先**

落合由治先生(日本語)　 [098194@mail.tku.edu.tw](mailto:098194@mail.tku.edu.tw)

王嘉臨先生(中国語)　　 [137176@mail.tku.edu.tw](mailto:137176@mail.tku.edu.tw)

+886-2-2621-5656内線3590(鈴木助理)　2492(王先生)

**『村上春樹研究叢書』第7輯刊登論文徵稿事宜（中文版）**

**2018年5月21日編集委員会通過**

1. **主 旨：**符合本輯叢書設定「村上春樹中之移動」主題之論文，廣泛徵求在建構「村上春樹學」上，從不同專攻領域提出具有敢突破舊思維、建設性、創新觀點的學術研究論文。
2. **投稿資格：**僅限於參加「2019年第8屆村上春樹國際學術研討會」之發表者、演講者、圓桌會議與談人。
3. **題 目：**論文題目或論文内容需與大會主題「村上春樹中之移動」相關。論文大標題或副標題須標示出與「村上春樹」有關連，並呈現出「移動」的字眼。
4. **使用言語：**限定日文、英文撰寫。盡可能為求刊物的整體性的美觀，請盡量選擇用日文撰寫。
5. **截稿日期**：2019年9月30日·週一(必達)
6. **審查制度與審查費用**：為了提升學界對本叢書之信賴度，特別設置了嚴謹的論文審查制度。投稿者須自行負擔論文審查費，台幣2000圓或日幣8000元。邀請國內外兩位該領域專家學者進行論文審查。若須送第三位專家學者審查時，將由本中心負擔第三人審查費用1000元。獲審查推薦刊登的論文，始能刊載於本輯叢書之上。
7. **注意要項**：本叢書為主題專書，為提升專書的品質與整體性，凡與「村上春樹中之移動」主題不符者，或於該論文內文中未明確定義「移動」或闡述太過籠統者。將於初審階段以不符本叢書的出刊主旨而與予退稿。敬請見諒。
8. **稿件送達方式**：恕無法以郵局寄送。

電子郵件傳送方式受理。請於期限內將投稿論文上傳至本村上春樹研究中心網頁 <http://www.harukistudy.tku.edu.tw/main.php>表示、利用mail投稿。

落合由治先生(日本語)　 098194@mail.tku.edu.tw

王嘉臨先生(中国語)　　 137176@mail.tku.edu.tw

審查費用請另以現金掛號於期限內寄達。欲由日本寄出審查費者，詳情請洽詢落合由治。

1. **稿費支付原則**：獲推薦刊登的論文者，將不支付稿費，而改以贈送該叢書3冊致謝。
2. **撰寫格式**：**請參考叢書撰寫範例(如附件資料)。**為求達到符合學術論文撰寫的高標準，將此項列為初審階段評審的標準之一。
3. **交付著作權同意書**：獲推薦刊登的論文者，請於期限內交付「著作權同意書」一式。
4. **出刊日期**：『村上春樹研究叢書』第7輯預定於2020年5月出刊。
5. 審查費郵寄地址以及詢問處

◾️郵寄地址

251　台灣　新北市淡水區英專路151號　淡江大學村上春樹研究中心

◾️電子郵件詢問窗口

落合由治老師(日本語)　 [098194@mail.tku.edu.tw](mailto:098194@mail.tku.edu.tw)

王嘉臨老師(中国語)　　 [137176@mail.tku.edu.tw](mailto:137176@mail.tku.edu.tw)

◾️電話詢問窗口

+886-2-2621-5656内線3590(鈴木助理)　2492(王老師)

**十四、『村上春樹研究叢書』投稿書式見本**

1. 日本語、英語、のいずれかの言語を選んでご投稿ください
2. **MS-Word2010、2013のdocx形式でお送りください。**MS-Word2003以前のdoc形式、MS-WORD2007のdocx形式は書式が乱れますので受け付けません。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

**(A)日本語の投稿者**

(**一**)**書式設定** 余白：上2.5cm、下2.5cm、左2.5cm、右2.5cm、40字x36行

**横書き（縦書き不可）**

**標題（MS Mincho、14ポイント、中央揃え、ボールド）**

**副題（MS Mincho、14ポイント、中央揃え、ボールド）**

所属、姓名（MS Mincho、12ポイント、中央揃え）

（注）副題は　─副題─（一文字分で前後に）で表示してください。──（二文字分）は使用しません。

**(二)節の見出し**（MS Mincho、12ポイント、ボールド）**１．～、２.～**・・・のように番号付け。小節は**1.1～、1.2～**・・・。

**(三)本文**（MS Mincho、12ポイント)

**(四)脚注**（MS Mincho、10)ポイント

**(五)全文15頁（本文及び参考文献と資料を含む全体、越えるものは認めません）**

**(六)小説等のテキスト本文の引用：**引用箇所が分かるようにページまたは節を（　）で表示してください。本文中に引用する場合は、「　」で括るようにしてください。段落での引用は、前後を１行空けて２字右寄せでインデントしてください。

**（七）参考文献を本文注または脚注で必ず表示してください**

①引用したり要約したりした文献には、基本的に脚注に文献とページが分かるように明示してください。

**②-1本文注：**本文注を使う場合は、（論者（発表年）ページ）の形式で表示し、必ず論文末の参考文獻一覧に原著書誌を表記してください。

～本文～（落合博光（2014）P105）。

**②-2脚注での文献表示の基本書式：**論文の場合、出版国に関わらず

論者（発表年）「論文名」『掲載雑誌名』号数出版組織ページ

落合博光（2014）「村上春樹の文章論─「鏡」を中心に」『台湾村上春樹研究』1-1村上春樹学会P101

**②-3脚注での文献表示の基本書式：**図書や図書收録論文の場合、出版国に関わらず

論者（発行年）「論文名」図書編集者・論者『掲載図書名』出版組織ページ

落合博光（2012）「村上春樹の文体論─「鏡」を中心に」村上春樹研究センター編『台湾村上春樹学』淡江大学出版P58

**③文献一覧：脚注の場合も、論文の終わりに主要参考文献を必ず入れてください。また、本文注の場合は本文注で使用した文献を必ず参考文献一覧に表示してください。**

**（八）參考文献の書式の注意**

（注１）副題は副題の前に　─　を入れて表示。副題の後には入れない。「：」は使わない。

（注２）各書誌データには「、」や「空白」等を入れずに、全部を続けてください。

**(B)用英文撰稿者**

Submission Requirements: Preferred Editorial Style: MLA

(MLA Handbook for Writers of Research Papers, 7th ed.)

http://www.mlahandbook.org/fragment/public\_index;jsessionid=A8206F55711E5EDD10A878F3FCED0997

(一)格式設定 邊界：上2.5cm、下2.5cm、左2.5cm、右2.5cm、單行間距

**標題（Times New Roman, 14、置中、粗體）**

**副題（Times New Roman, 14、置中、粗體）**

所屬、姓名（Times New Roman, 12、置中）

(二)小標（Times New Roman , 12、粗體）

(三)內文（Times New Roman, 12)

(四)隨頁註（Times New Roman, 10)

(五)全文15頁（含本文以及參考書目與資料）

(六)使用英文論文格式，使用於隨頁註之參考文獻，務必明示於論文末之參考文獻一覽表。